

## 住宅マスタープラン進行管理 総括表

【現行】

成果指標				基準値	現状値	
基本目標1	1. 子育て世帯の安心居住の推進	ファミリー世帯の構成割合	↑ 向上	19.9% (H29年度)	18.5% (R6年度)	低下
	2. 高齢社会に対応した居住の安定確保	高齢者のための設備がある住宅の割合	↑ 向上	44.0% (H25年)	45.7% (R5年度)	○ 向上
		一定のバリアフリー化を行っている高齢者世帯の割合	↑ 向上	41.5% (H25年)	41.0% (R5年度)	低下
	3. 住宅セーフティネット機能の充実による居住の安定	住宅相談の件数	↑ 向上	1,609件 (H29年度)	4,201件 (R6年度)	○ 向上
最低居住面積水準未達世帯の割合		↓ 解消	20.8% (H25年)	17.4% (R5年度)	○ 減少	
基本目標2	1. 良質な民間住宅の形成誘導	住戸面積50㎡以上の住宅ストックの割合	↑ 向上	46.0% (H25年)	42.4% (H30年)	低下
		敷地面積65㎡以下の一戸建・長屋建住宅の割合	↓ 減少	29.9% (H25年)	30.1% (H30年)	上昇
	2. 適切な維持管理による住宅の質の持続	マンション管理状況届出書の届出率	↑ 向上	67.8% (H29年度)	82.2% (R6年度)	○ 向上
		25年以上の長期修繕計画を作成しているマンションの割合	↑ 向上	37.9% (H29年度)	46.5% (R6年度)	○ 向上
3. 住宅市場の活性化	住宅取得における中古住宅購入の割合	↑ 向上	15.9% (H25年)	24.0% (R5年度)	○ 向上	
4. 空き家ストックの総合対策	空き家率(居住世帯のない住宅の割合)	↓ 減少	15.8% (H25年)	13.9% (R5年度)	○ 減少	
基本目標3	1. 安全・安心な住宅・住環境の形成	不燃領域率	↑ 向上	62.6% (H29年度)	68.3% (R6年度)	○ 向上
		住宅の耐震化率	↑ 向上	89.0% (H29年度)	92.6% (R6年度)	○ 向上
	2. 魅力ある住宅・住環境の形成	マンション管理状況届出書の届出をしている分譲マンションの町会加入率	↑ 向上	72.0% (H29年度)	60.8% (R6年度)	低下
一定の省エネ対策を講じた住宅ストックの比率		↑ 向上	19.9% (H25年)	22.2% (R5年度)	○ 向上	

向上・解消・減少○	10
低下・上昇	5
集計中	0
合計	15

## 新たな基本計画における住宅施策の効果を示す区民意識調査について

指標名	目標値	現状値
「現在住んでいる地域に住み続けたい」と思う区民の割合	83.5% (R11年度)	81.0% (R6年度)
「地域に住み続けるための住宅制度が充実している」について肯定的な回答をする区民の割合	12.5% (R11年度)	9.7% (R6年度)

# 住宅マスタープラン進行管理 総括表

【修正案】

区民の意識と成果指標			基準値	現状値	
基本目標 1	「地域活動のための施設やスペースがあり、子どもから高齢者までの多様な世代が交流している」について肯定的な回答をする区民の割合		26.2% (H30年度)	31.3% (R6年度)	○ 向上
	1. 子育て世帯の安心居住の推進	ファミリー世帯の構成割合	↑ 向上 19.9% (H29年度)	18.5% (R6年度)	低下
	2. 高齢社会に対応した居住の安定確保	高齢者のための設備がある住宅の割合	↑ 向上 44.0% (H25年)	45.7% (R5年度)	低下
		一定のバリアフリー化を行っている高齢者世帯の割合	↑ 向上 41.5% (H25年)	41.0% (R5年度)	低下
	3. 住宅セーフティネット機能の充実による居住の安定	住宅相談の件数	↑ 向上 1,609件 (H29年度)	4,201件 (R6年度)	○ 向上
		最低居住面積水準未満世帯の割合	↓ 解消 20.8% (H25年)	17.4% (R5年度)	○ 減少
基本目標 2	「現在住んでいる地域に住み続けたい」について肯定的な回答をする区民の割合		85.4% (H29年度)	81.0% (R6年度)	低下
	1. 良質な民間住宅の形成誘導	住戸面積50㎡以上の住宅ストックの割合	↑ 向上 46.0% (H25年)	42.4% (H30年)	低下
		敷地面積65㎡以下の一戸建・長屋建住宅の割合	↓ 減少 29.9% (H25年)	30.1% (H30年)	上昇
	2. 適切な維持管理による住宅の質の持続	マンション管理状況届出書の届出率	↑ 向上 67.8% (H29年度)	82.2% (R6年度)	○ 向上
		25年以上の長期修繕計画を作成しているマンションの割合	↑ 向上 37.9% (H29年度)	46.5% (R6年度)	○ 向上
	3. 住宅市場の活性化	住宅取得における中古住宅購入の割合	↑ 向上 15.9% (H25年)	24.0% (R5年度)	○ 向上
	4. 空き家ストックの総合対策	空き家率(居住世帯のない住宅の割合)	↓ 減少 15.8% (H25年)	13.9% (R5年度)	○ 減少
基本目標 3	「地域特性に合わせたまちづくりが進み、快適な街並みが生まれている」と回答をする区民の割合		24.8% (H29年度)	35.6% (R5年度)	○ 向上
	1. 安全・安心な住宅・住環境の形成	不燃領域率	↑ 向上 62.6% (H29年度)	68.3% (R6年度)	○ 向上
		住宅の耐震化率	↑ 向上 89.0% (H29年度)	92.6% (R6年度)	○ 向上
	2. 魅力ある住宅・住環境の形成	管理計画認定制度マンションの登録件数	↑ 向上 0.32% (R5年度)	1.43% (R7年度)	○ 向上
		一定の省エネ対策を講じた住宅ストックの比率	↑ 向上 19.9% (H25年)	22.2% (R5年度)	低下

向上・解消・減少○	11
低下・上昇	7
集計中	0
合計	18

# 住宅マスタープラン進行管理 分野別シート

## 【基本目標3】愛着と誇りが持てる住宅・住環境の創出

**【現行】**

取組み方針	2 魅力ある住宅・住環境の形成					
成果指標	マンション管理状況届出書の届出をしている分譲マンションの町会加入率【住宅・マンション課】	↑ 向上	72.0% (H29年度)	⇒⇒⇒	60.8% (R6年度)	↓ 低下
	一定の省エネ対策を講じた住宅ストックの比率【住宅・土地統計調査】	↑ 向上	19.9% (H25年)		22.2% (R5年度)	↑ 向上

(参考)  
【マンション管理状況届出書の届出をしている分譲マンションの町会加入数】  
(1) H29年度: 569/790件  
(2) R6年度: 623/1,024件  
※「一定の省エネ対策を講じた住宅」とは、全部又は一部の窓に二重サッシ又は複層ガラス使用を講じた住宅

	項目	内容	基準値 H29年度	参考 R4年度	参考 R5年度	現状値 R6年度
活動指標 (事業実績)	【再掲】マンション管理支援チーム派遣棟数	■マンションが抱える問題の解決及び、管理組合自身の管理運営能力を高める目的で、職員と専門家で構成したアドバイザーチームで訪問を行う。	111棟 ・郵便物未着 ・管理組合用の郵便受無し	166棟 ・都条例未届 ・小規模かつ高経年	59棟 ・区条例未届 ・区条例長期修繕計画未作成回答	106棟 ・郵便物未着(区条例未届、管理不全予兆が含まれる)
	エコ住宅普及促進事業助成件数	■地球環境の保全を目的に、CO2削減に配慮した住宅用の新エネルギー・省エネルギー機器等を導入にかかる費用の一部を補助する。	126件	126件	238件	436件

今年度の取り組みなど	<p>■<b>住まいの環境問題</b> 環境配慮や温暖化問題について普及啓発・情報提供を行うことで、住まいの環境問題に対する区民の意識向上を図っていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報としま、環境清掃部メールマガジンによりエコ住宅助成制度を改めて広く周知した。</li> <li>・ゼロカーボンシティを目指し、住まいのみならず日常生活の様々な場面で、節電などの身近なところから一人ひとりができる行動を紹介する冊子の更新、冊子を活用した動画作成や区として「デコ活宣言」(環境省の取組み)を引き続き行うなど、地球温暖化対策について普及啓発を強化している。(広報としま環境月間パネル展示(6月)、環境清掃部メールマガジン、区ホームページ・SNS等、としまみんなでエコライフ(冊子)(10月改定予定)、環境情報誌「エコのわ」(10月発行予定)、としまエコライフフェア(10月実施予定)等)</li> </ul>
	<p>■<b>エコ住宅普及促進</b> エコ住宅普及促進事業については、令和6年度より、予算を前年度の約2倍とするとともに、申請者の負担を軽減するため、申請方法を事前申請から機器設置後の申請に変更するなど支援体制の強化をしている。引き続き、区ホームページや公式SNS、広報等を活用し、利用促進を行う。</p>

# 住宅マスタープラン進行管理 分野別シート

## 【基本目標3】愛着と誇りが持てる住宅・住環境の創出 **【修正案】**

取組み方針	2 魅力ある住宅・住環境の形成
-------	-----------------

成果指標	基準値		現状値		(参考) 【マンション管理状況届出書の届出をしている分譲マンションの町会加入数】 (1)H29年度:569/790件 (2)R6年度:623/1,024件 ※「一定の省エネ対策を講じた住宅」とは、全部又は一部の窓に二重サッシ又は複層ガラス使用を講じた住宅
	項目	値	値	傾向	
成果指標	管理計画認定制度マンションの登録件数(住宅・マンション課)	↑ 0.32% (R5年度) 向上	1.43% (R7年度)	↑ 向上	
	一定の省エネ対策を講じた住宅ストックの比率【住宅・土地統計調査】	↑ 19.9% (H25年) 向上	22.2% (R5年度)	↑ 向上	

活動指標 (事業実績)	項目	内容	基準値 H29年度	参考 R4年度	参考 R5年度	現状値 R6年度
	活動指標 (事業実績)	【再掲】マンション管理支援チーム派遣棟数	■マンションが抱える問題の解決及び、管理組合自身の管理運営能力を高める目的で、職員と専門家で構成したアドバイザーチームで訪問を行う。	111棟 ・郵便物未着 ・管理組合用の郵便受無し	166棟 ・都条例未届 ・小規模かつ高経年	59棟 ・区条例未届 ・区条例長期修繕計画未作成回答
エコ住宅普及促進事業助成件数		■地球環境の保全を目的に、CO2削減に配慮した住宅用の新エネルギー・省エネルギー機器等を導入にかかる費用の一部を補助する。	126件	126件	238件	436件

今年度の取り組みなど	<p><b>■住まいの環境問題</b> 環境配慮や温暖化問題について普及啓発・情報提供を行うことで、住まいの環境問題に対する区民の意識向上を図っていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報としま、環境清掃部メールマガジンによりエコ住宅助成制度を改めて広く周知した。</li> <li>・ゼロカーボンシティを目指し、住まいのみならず日常生活の様々な場面で、節電などの身近なところから一人ひとりができる行動を紹介する冊子の更新、冊子を活用した動画作成や区として「デコ活宣言」(環境省の取組み)を引き続き行うなど、地球温暖化対策について普及啓発を強化している。(広報としま環境月間パネル展示(6月)、環境清掃部メールマガジン、区ホームページ・SNS等、としまみんなでエコライフ(冊子)(10月改定予定)、環境情報誌「エコのわ」(10月発行予定)、としまエコライフフェア(10月実施予定)等)</li> </ul>
	<p><b>■エコ住宅普及促進</b> エコ住宅普及促進事業については、令和6年度より、予算を前年度の約2倍とするとともに、申請者の負担を軽減するため、申請方法を事前申請から機器設置後の申請に変更するなど支援体制の強化をしている。引き続き、区ホームページや公式SNS、広報等を活用し、利用促進を行う。</p>